

## 生島嗣

### ぶれいす東京理事兼代表

1995年にHIVとともに生きる人たちが「自分らしく」生きられる地域の環境づくりを目指して活動している団体である「ぶれいす東京」の職員となり、2012年より代表を務める。相談員（社会福祉士）として、数人の相談員とともに年間500人を超えるHIV陽性者、パートナー、家族からの相談を受けている。研究活動としては、HIV陽性者の社会生活、就労、薬物使用も含むメンタルヘルス、男性同性間の予防啓発などをテーマにしている。現在の主な役職は、厚生労働省エイズ動向委員会委員、日本エイズ学会理事、東京都エイズ専門家会議委員、財団法人友愛福祉財団理事、エイズ予防財団同性愛者等のHIVに関する相談・支援事業推進協議会委員、新宿区AIDS/HIV関係機関ネットワーク連絡会委員、東京障害者職業センター雇用サポート事業登録専門家など。第31回日本エイズ学会（2017/東京）では会長を務めた。